

令和7年第7回 吉田町教育委員会

- 1 開催期日 令和7年6月25日(水)
開会 午後 3時10分
閉会 午後 5時04分
- 2 場 所 吉田中学校 会議室
- 3 出席委員 増田 真也 中村 成宏
大石 佳彦 遠藤 さとみ
- 4 議場に出席した者の職氏名
- | | | | |
|----------|-------|---------|-------|
| 教 育 長 | 山田 泰巳 | 生涯学習課長 | 山脇 一浩 |
| 学校教育課長 | 田邊 誠 | 主席指導主事 | 水嶋 浩之 |
| 学校教育課長補佐 | 平井 奉子 | 指 導 主 事 | 浅井 健 |
| 指 導 主 事 | 田中 久美 | 学校教育課統括 | 川本 貴浩 |
| 生涯学習課統括 | 久保田智幸 | 社会教育委員長 | 増田 好乃 |
| 前社会教育委員長 | 杉山 俊夫 | | |
- 5 会議録署名委員の署名
- _____
- 6 書 記 _____
- 7 傍聴人数 0人

次 第（会議録概要）

1 開 会

2 教育長の報告

資料No.1

3 会議録署名委員の指名

中村委員

4 議 事

(1) 報告事項

ア 社会教育委員会の活動報告について

イ 生徒指導について

【非公開】

資料No.2

ウ 令和7年度就学援助費の認定について

【非公開】

資料No.2

エ 児童生徒の区域外就学について

【非公開】

資料No.2

オ 吉田町全教職員研修会について

資料No.3

(2) 協議事項

ア 令和6年度吉田町教育委員会事務事業点検・評価について

・事務局説明

(委員からの質疑・意見)

【教育委員会の会議の運営改善】

- ・今後の方向性に「より分かりやすい資料により、委員相互の意見交換が活発に行われ」とあるが、より分かりやすい資料とはどういう資料なのか。何か変えるのか。⇒ 去年の生徒指導報告で内訳が分からないという意見があったことを踏まえ、今年度からデータを活用して内訳が分かるよう工夫している。
- ・意見が出たら改善をしていくということを含んでのことか。⇒ 御指摘のとおり、意見を踏まえ、改善に努める。

【教育委員会の情報発信】

- ・住民への広報において、SNSの利用は非常に重要だと思うが、町のLINEからX(旧 Twitter)へつなげる項目の中に「吉田町教育委員会公式X」がある。現状の確認として、Xの閲覧数は、増えているか。⇒それほど増加していない。
- ・LINEからXへつながるが、やや分かりにくいと思う。⇒LINEからXへたどり着くための分かりやすい方法については、今後の改善点として認識している。

- ・LINEで発信することは難しいか。その方が、多くの住民が見るのではないか。Xは閲覧数を見ると少ないなと感じる。⇒ LINE公式アカウント配信ガイドラインを確認し、対応を検討する。
- ・今後の方向性に「教育委員会や学校の取組を住民に周知していく」とある。吉田中学校では、時々、住民の方からお褒めの言葉をいただいたことが昼休みの放送で流れてくる。住民が生徒の様子を気にしてくれていると感じた。住民が子供の様子を学校に知らせてくれることがさらに増えると先生もやりがいを感じ、子供たちも住民が自分たちを見ているという安心感がある中で生活をしている実感が持てるのではないか。⇒ お褒めの言葉が多く寄せられるとよい。
- ・こちらから発信することについて書かれているが、今の話を聞くと、お褒めの言葉はさらに多くあると思う。わざわざ電話をしてくるということが少ないのだと思う。そういうことを感じている人はきっといると思うので、電話ではなくより気軽にSNSに書き込める場があれば、声をより多く拾えるかもしれない。発信するだけでなく受信することも重要であり、受信することが発信につながればよい。⇒ 小学校では子供を語る会や学校運営協議会などの場でプラスの言葉が寄せられており、各種便りを通じて発信している。中学校でも保護者を交えての会合や学校運営協議会での意見を積極的に周知していくことが望ましい。住民の声を上手に発信できるとよい。

【事務局と委員との連携】

- ・毎月、定例マスコミ懇談会の資料を送付いただいております、ありがたい。出席した授業の様子を個人情報に配慮した上で写真に記録しLINEで共有することについて、自身もまだ十分にできていないが、今後、委員間で取り組んでいければよい。⇒ 学級閉鎖だけではなく、各種情報をグループLINEで送付していきたいと考えており、今後も適宜送らせていただく。

【教育委員会と町長との連携】

- ・毎回話題になると思うが、学校訪問など町長に授業を参観いただく機会はあるか。⇒ 端末を導入した際には参観いただいたが、それ以降は機会がない。教育長就任以降、一緒に訪問したのは端末導入時の一度のみである。
- ・御案内をし、少しでも御覧いただき、感想をお聞かせいただきたい。学校へお越しいただく機会は運動会程度か。
⇒ 入学式、卒業式、運動会など儀式的な行事の際、町長は校長室に入られるため、職務代理者としか一緒にならない。教育委員は別室に案内されると話をする機会がない。学校によって異なるが、吉田中学校は別室となっている。運動会等で一緒になった際には、積極的に話をさせていただきたい。
授業参観についても、町長・副町長や予算を管理している財政管理課長などに参観いただくことで、状況を理解いただきながら、予算編成につながる可能性

もある。先ほどの意見も参考にしながら、どう表現できるか、事務局において検討する。

【教育委員会の研修活動】

- ・修正なし

【学校及び教育施設に対する支援・条件整備】

- ・「また、今年度は、町立図書館とちいさな理科館の視察を行うことで、利用状況や施設の状況を把握することができた。」とあるが、利用者がどのくらい使っているかではなく、どういう活動をしているかという観点からは、「運営状況」の方がより適切である。⇒ 御指摘のとおり、「利用状況」を「運営状況」に修正する。
- ・「施設の状況を」という部分は老朽化ということか。⇒ 老朽化のほか、施設の広さや構造なども含まれる。

5 その他

- ・教育委員報告（吉田町空港対策協議会：中村委員）
（地域公共交通協議会：大石委員）
- ・令和7年第2回吉田町議会定例会について
- ・令和7年度教育委員会の視察研修について
- ・今後の教育委員会等の予定について

6 閉 会